

第12期 中間期のご報告

2022年4月1日～2022年9月30日



日新製糖株式会社

証券コード 2117

こころとからだに栄養を

愛情と信頼のマーク 「カップ印」のお砂糖



当社グループは つねにご満足いただける
製品とサービスで
多くの方々に笑顔をお届けできる
「総合甘味サプライヤー」を
目指しております。

CONTENTS

株主の皆様へ	2
業績のご報告	3
事業セグメント別の概況	3
要約四半期連結財務諸表	5
経営統合に関するご説明	7
株主還元について	9
企業情報	10
サステナビリティ基本方針	11
株主メモ	14

経営理念

豊かで快適な生活の
実現のため、
『食』と『健康』で貢献する。

これを日新製糖グループの使命とし、「日々新たに」を
モットーに、以下を基本として経営を行ってまいります。

- 公正で透明性の高い経営を実践することにより、社会から信頼される企業を目指します。
- 会社の業績向上を図ることにより、社会に貢献するとともに、従業員・お客様・株主様などの信頼と期待にお応えします。
- 健康に資する安全な製品・サービスを安定的に提供することにより、お客様の満足と安心を実現します。

株主の皆様へ



代表取締役社長 COO 大久保 亮

代表取締役会長 CEO 樋口 洋一

株主の皆様には、平素より日新製糖グループに対して格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

当社は、創業以来、「豊かで快適な生活の実現のため、『食』と『健康』で貢献する。」を使命として、「日々新たに」をモットーに事業を行ってまいりました。

当社を取り巻く経営環境につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、経済活動が徐々に正常化に向かうことが期待されますが、ウクライナ情勢等による影響が懸念され、引き続き予断を許さない状況にあります。主力の精製糖事業におきましては、国内砂糖消費量は漸減傾向が続き、更には急激な円安を伴うエネルギーコストおよび原料調達コストの上昇が続く中で、非常に厳しい市場環境が見込まれ、こうした事業環境の変化に柔軟に対応する事が不可欠となってきております。

このような状況のもと、当社は、2022年6月10日に伊藤忠製糖株式会社との間で両社の経営統合に関して基本合意書を締結いたしました。その後、協議・検討を重ねた結果、9月29日に最終合意に達し、両社の間で経営統合契約書および株式交換契約書を締結いたしました。また11月8日に、当社のグループ経営管理事業等を除く一切の事業を承継させるため、分割準備会社（子会社）との間で吸収分割契約書を締結いたしました。本経営統合を契機に、当社は2023年1月1日（予定）に持株会社体制に移行し、商号を「ウェルネオシュガー株式会社」に変更し、分割準備会社は商号を「日新製糖株式会社」に変更する予定です。

当社および伊藤忠製糖株式会社は、両社が長年に亘って培ってきた製造技術、品質・コスト管理、そして原料調達から物流・販売まで含めた広範な経営資源・ノウハウの一体的な活用により、グループ経営を推進・深化するとともに、これまで両社が取り組んできた独自性の高い新素材に関する研究開発や新商品開発を積極的に行い、既存事業の成長と事業領域の拡大に向け取り組んでまいります。これらの取り組みを通じて事業ポートフォリオを強化し、強固な収益基盤を構築することで、「食」と「健康」の両面で豊かな生活の実現に貢献できる企業グループとして、急変する事業環境においても更なる成長と飛躍を目指してまいります。

今後とも、全てのステークホルダーの皆様のご信頼とご期待にお応えすべく、公正で透明性の高い事業運営を行うとともに、持続的な成長と企業価値の向上を目指して、グループ役職員一同全力を尽くしてまいりますので、引き続きご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2022年12月
代表取締役会長 CEO 樋口 洋一

業績のご報告

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済につきましては、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和され経済活動の正常化が進んできた一方で、ウクライナ情勢の緊迫化による資源価格上昇や日米金利差拡大を背景とした円安等の影響により諸物価が急激に上昇しており、先行きは不透明な状況です。

当第2四半期連結累計期間の業績は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されたことを受け、売上収益は24,601百万円(前年同期比8.3%増)となりました。一方で、エネルギーコスト・原料調達コスト等の上昇および伊藤忠製糖株式会社との経営統合関連費用の発生等により、営業利益は724百万円(同43.9%減)、税引前四半期利益は790百万円(同42.5%減)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は435百万円(同53.1%減)となりました。

なお、当社は株式会社東京証券取引所の市場区分の見直しにより、2022年4月4日付で市場第一部からプライム市場に移行しました。

事業セグメント別の概況

砂糖その他食品事業

海外原糖市況につきましては、1ポンド当たり19.42セントで始まり、ロシアのウクライナ侵攻によりエネルギー価格が高騰する中、収穫期を迎えた主要生産国ブラジルでサトウキビ生育が遅れたことや同国がバイオエタノールの生産を優先させるとの思惑から、砂糖生産量の減少が懸念され、4月中旬に今期高値となる20.51セントまで値を上げました。その後は欧米など主要各国での金融引き締めによる景気後退懸念から原油相場が軟調となることを受け、ブラジルの国内ガソリン出荷価格が引き下げられたことにより、同国がバイオエタノールから砂糖へ生産をシフトするとの思惑から8月上旬には今期安値となる17.20セントまで値を下げ、当第2四半期は18.42セントで終了しました。

国内精糖市況(日本経済新聞掲載、東京)につきましては、上白糖1kg当たり204円～205円で始まり、8月初旬に12円上昇し216円～217円となり、当第2四半期を終了しました。

このような状況のもと、主力の砂糖につきましては、行動制限緩和による人流の増加によって土産菓子・外食関係に回復が見られ、天候に恵まれたことにより飲料・冷菓等の出荷についても好調に推移したことで、業務用製品は増加しました。家庭用製品は巣ごもり需要が減少するなかで伸び悩みましたが、当社独自製品の「きび砂糖[®]」は好調に推移しました。その結果、砂糖全体の出荷量は前年同期を上回りましたが、利益面においては、エネルギーコストの著しい上昇、円安の影響を受けた原料調達コストの上昇および伊藤忠製糖株式会社との経営統合関連費用の発生等により、前年同期を下回りました。

海外原糖市況(ニューヨーク市場粗糖先物相場(当限))

日 付	セント/ポンド	円/kg	為替(円/ドル)
始値2022年4月 1日	19.42	52.75	123.20
高値2022年4月13日	20.51	57.25	126.62
安値2022年8月 1日	17.20	50.78	133.91
終値2022年9月30日	18.42	59.21	145.81

(注) 1ポンドは約0.4536kgとして換算し、為替は当日の三菱UFJ銀行直物為替公表TTSによっています。





ツキオカフィルム製菓株式会社につきましては、箔押事業およびフィルム事業がコロナ禍により売上が振るわず減収減益となりました。

以上の結果、砂糖その他食品事業合計の売上収益は22,422百万円(前年同期比7.3%増)、セグメント利益は534百万円(同57.2%減)となりました。

ツキオカフィルム製菓株式会社

Kinkira Furikake(きんきらふりかけ) 軽くてふりかけやすい時短につながる新商品！



ふりかけやすい

瓶よりふりかけやすくなりました。

舞い散らない(打箔製品と比較)

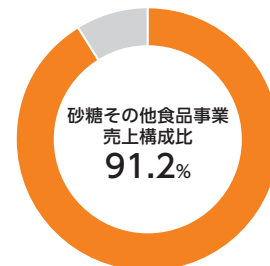
- ・空調の影響を受けにくく舞い散らない。
- ・ピンポイントでふりかけられる。
- ・竹箸でトッピングするより簡単です。

破損しにくい

軽量化



打箔製品と比較して
舞い散らず使いやすい



健康産業事業

健康産業事業につきましては、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されたこと等により会員数は回復傾向にあるものの、過去最多の感染者数となった第7波等の影響を受け、回復スピードは鈍くコロナ禍前の水準には戻っていません。売上収益は1,285百万円(前年同期比22.6%増)、セグメント損失は24百万円(前年同期はセグメント損失112百万円)となりました。

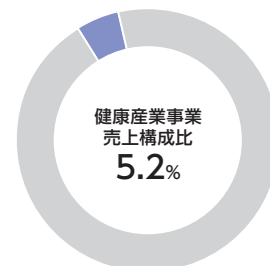
リニューアルオープンしました！



ドゥ・スポーツプラザ豊洲店
(ジムマシンエリア)



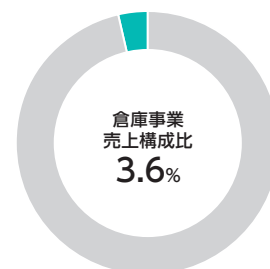
スポーツクラブエンターテインメント
A-1笹塚店(エントランス・フロント)



倉庫事業

倉庫事業につきましては、港湾運送において輸入合板の取扱量が大幅に増加したことにより、売上収益は893百万円(前年同期比15.1%増)、セグメント利益は215百万円(同38.3%増)となりました。

ニューポート産業株式会社



要約四半期連結財務諸表

要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

科 目	前 期 (2022年3月31日)	当 中 間 期 (2022年9月30日)
(資産)		
流動資産		
現金及び現金同等物	7,649	6,503
営業債権及びその他の債権	4,827	4,569
その他の金融資産	6,140	6,140
棚卸資産	6,204	7,527
その他の流動資産	255	246
流動資産合計	25,078	24,986
非流動資産		
有形固定資産	11,238	10,902
使用権資産	2,787	3,225
のれん	2,515	2,515
無形資産	311	276
持分法で会計処理されている投資	11,925	11,941
その他の金融資産	5,960	5,917
退職給付に係る資産	670	642
繰延税金資産	142	139
営業債権及びその他の債権	5	7
その他の非流動資産	498	488
非流動資産合計	36,056	36,057
資産合計	61,134	61,043

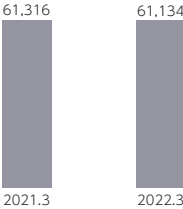
(単位：百万円)

科 目	前 期 (2022年3月31日)	当 中 間 期 (2022年9月30日)
(負債及び資本)		
負債		
流動負債		
借入金	1,300	1,300
営業債務及びその他の債務	3,028	2,614
リース負債	944	944
その他の金融負債	32	32
未払法人所得税等	403	468
その他の流動負債	1,889	2,167
流動負債合計	7,597	7,527
非流動負債		
営業債務及びその他の債務	0	0
リース負債	2,908	3,210
その他の金融負債	108	102
退職給付に係る負債	262	267
引当金	419	421
繰延税金負債	896	851
その他の非流動負債	35	35
非流動負債合計	4,632	4,888
負債合計	12,230	12,415
資本		
資本金	7,000	7,000
資本剰余金	11,614	11,617
自己株式	△ 292	△ 288
その他の資本の構成要素	1,488	1,471
利益剰余金	29,093	28,827
親会社の所有者に帰属する持分合計	48,904	48,628
資本合計	48,904	48,628
負債及び資本合計	61,134	61,043

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

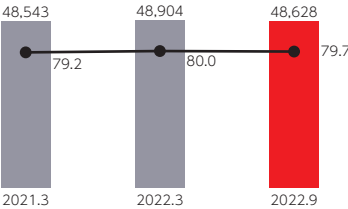
資産合計

(単位：百万円)



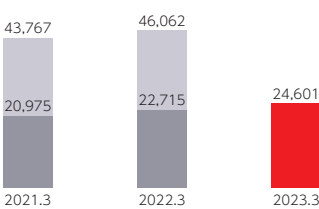
資本合計(親会社所有者帰属持分比率)

(単位：百万円/%)



売上収益

(単位：百万円)



● 親会社所有者帰属持分比率



要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前 中 間 期 (2021年4月 1日から 2021年9月30日まで)	当 中 間 期 (2022年4月 1日から 2022年9月30日まで)
売上収益	22,715	24,601
売上原価	18,387	20,535
売上総利益	4,328	4,065
販売費及び一般管理費	3,079	3,346
その他の収益	56	17
その他の費用	14	11
営業利益	1,291	724
金融収益	51	64
金融費用	30	36
持分法による投資利益	63	38
税引前四半期利益	1,375	790
法人所得税費用	446	355
四半期利益	929	435
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	929	435
非支配持分	—	—
四半期利益	929	435

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 基本的1株当たり四半期利益 19円72銭

要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前 中 間 期 (2021年4月 1日から 2021年9月30日まで)	当 中 間 期 (2022年4月 1日から 2022年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,180	310
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 262	△ 227
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,201	△ 1,228
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 282	△ 1,146
現金及び現金同等物の期首残高	8,524	7,649
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,242	6,503

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 営業利益(対売上収益比率)

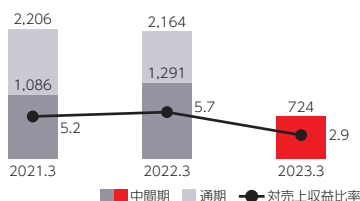
(単位:百万円/%)

■ 基本的1株当たり四半期(当期)利益

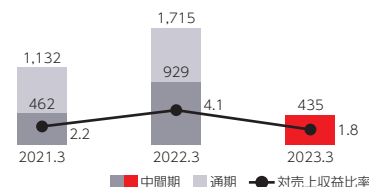
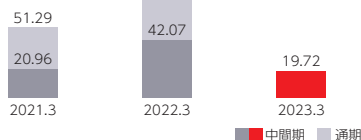
(単位:円)

■ 親会社の所有者に帰属する四半期(当期)利益 (対売上収益比率)

(単位:百万円/%)



(注) 対売上収益比率は中間期の数値です。



(注) 対売上収益比率は中間期の数値です。

経営統合に関するご説明

当社と伊藤忠製糖株式会社（以下「伊藤忠製糖」といいます。）との経営統合についてご説明します。

◆ 経営統合に関する契約締結

2022年9月

- ① 当社と伊藤忠製糖との経営統合契約
- ② 当社と伊藤忠製糖との株式交換契約
- ③ 当社と住友商事株式会社（以下「住友商事」といいます。）、伊藤忠商事株式会社（以下「伊藤忠商事」といいます。）との三社間での資本業務提携契約

2022年11月

- ④ 当社と日新製糖分割準備株式会社（当社の完全子会社として2022年10月3日に設立された会社。以下「分割準備会社」といいます。）の間での吸収分割契約

◆ 本経営統合の背景・目的

当社および伊藤忠製糖は、我が国の砂糖業界における主要プレーヤーとして、生活必需品である砂糖を長年に亘り品質と安全性にこだわり安定供給するとともに、沖縄・鹿児島のカトウキビを原料とする製糖事業および国産糖（甜菜糖・甘蔗糖）の調達を通じ、各地の原料生産者・糖業者とともに発展することで、農業の活性化、環境保全、地域経済の発展に貢献してまいりました。加えて、消費者の健康に資する機能性素材の開発・商品化等を進め、新たな付加価値を提供することで、健康的な生活や豊かな食文化の形成にも寄与してまいりました。

一方で、我が国の砂糖産業を取り巻く環境においては、人口減少、低甘味・低カロリー嗜好による砂糖代替品の台頭、他国との経済連携協定等による競争激化、近年の原料価格高騰等、不確実性の高まりとともに事業環境の変化への柔軟な対応、事業基盤の更なる強化と経営効率化の必要性に迫られております。

このような環境下で、我が国における砂糖産業および両社の企業価値の発展向上を図るために協議を重ね、このたび、公平・公正かつ対等の精神の下、本経営統合を行うことについて最終的な合意に達しました。

当社および伊藤忠製糖は、本経営統合を通じて両社の経営資源・ノウハウを結集することで、業務体制・人的資源の最適化、生産拠点の効率化、物流網や原料調達網の集約・整理等を通じた効率的なグループ経営を推進・深化するとともに、これまで両社が取り組んできた独自性の高い新素材に関する研究開発を更に発展させ、新商品開発を積極的に行い、人々の健康への貢献を目指し今後の成長分野や注力分野に取り組んでまいります。これらの取り組みを通じて事業ポートフォリオを強化し、強固な収益基盤を構築することで、「食」と「健康」の両面で豊かな生活の実現に貢献できる企業グループとして、急変する事業環境においても更なる成長と飛躍を目指してまいります。

◆ 本経営統合のスキーム

(1) 「対等の精神」に則り、次の方法により本経営統合を行い、持株会社体制に移行いたします。

- ① 当社を完全親会社とする株式交換により伊藤忠製糖を完全子会社化。
- ② 同時に、当社は会社分割により、新設子会社（分割準備会社）に対して事業の承継を行い、純粋な持株会社体制へ移行。
- ③ 2023年1月1日付で、当社は、商号を「ウェルネオシュガー株式会社」に変更。また、同日付で、分割準備会社は、商号を「日新製糖株式会社」に変更。

※なお、ウェルネオシュガー株式会社は、当社の現在の証券コード（2117）で東証プライム市場での上場を継続する予定。

商号変更に関するご説明

①変更理由

当社は、伊藤忠製糖との経営統合を契機に商号を変更いたします。

両社が保有する知見やリソースを集結し、経営基盤の強化と新たな事業領域の拡大に拍車をかけ、一層の企業価値向上を図ることにより、ウェルビーイング (Well-being) を実現する製糖業界のリーディングカンパニーを目指します。

常に若々しく、絶えず新たな挑戦を続け、糖を軸に高付加価値な製品・サービスを安定して提供し、人々の幸せと健康を創造してまいります。

Well-being (幸せ・健康) + Neo (常に若々しく・日々新たに) + Sugar (糖を基軸に)

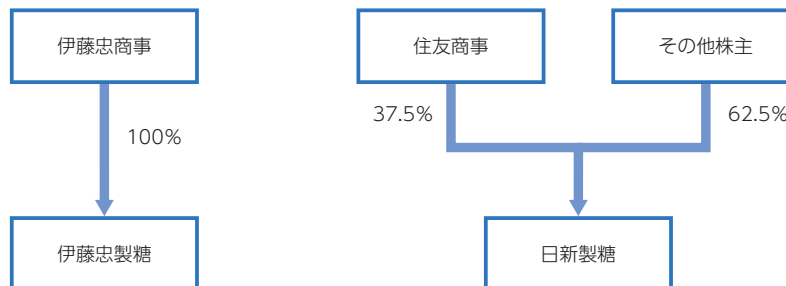
②新商号（英文表記） ウェルネオシュガー株式会社（WELLNEO SUGAR Co., Ltd.）

③変更予定日 2023年1月1日



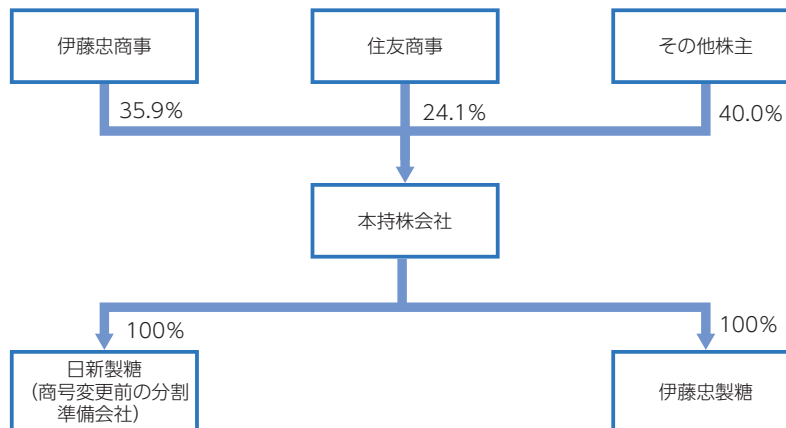
(2) 本経営統合ストラクチャー(概略図)

① 現状(2022年9月29日現在)



(注) 2022年9月29日現在、伊藤忠商事は伊藤忠製糖の発行済株式の全てを、住友商事は当社の発行済株式の37.5%を保有しております。

② 本経営統合後の持株会社体制(本経営統合日)



(注) 1. 本持株会社は、本株式交換および本吸収分割の効力発生を条件として、その商号を「ウェルネオシュガー株式会社」に変更する予定です。

(注) 2. 本経営統合後、伊藤忠商事は、本持株会社のその他の関係会社(本持株会社は伊藤忠商事の持分法適用関連会社)となり、本持株会社の主要株主(筆頭株主)となる見込みです。

◆ 今後のスケジュール(予定)

2022年12月6日	臨時株主総会(本株式交換契約・本吸収分割契約の承認、商号変更を含む定款の一部変更、取締役・監査役の選任)
2023年1月1日	効力発生日(本株式交換・本吸収分割、商号変更、新役員体制)

株主還元について

2023年3月期の中間配当について

当社は、「資本政策の基本的な方針」において、中長期的に親会社所有者帰属持分当期利益率(ROE)向上を図り、成長投資と株主還元の充実を両立させることとしております。利益配分につきましては、連結配当性向(DPR)60%、または親会社所有者帰属持分配当率(DOE)3%のいずれか大きい額を基準に配当を行い、このうち、第2四半期決算公表時における1株当たり年間配当予想額の50%(1円未満切上げ)を1株当たり中間配当額としております。

2023年3月期の年間配当予想額につきましては、2023年3月期通期連結業績予想を見直した結果、親会社の所有者に帰属する予想当期利益が減少したことに伴い、前回予想(2022年8月5日公表)の67円から1円減額の1株当たり66円といたします。

これにより、中間配当につきましては、1株当たり年間配当予想額66円の50%(1円未満切上げ)の33円を1株当たり中間配当額といたします。

[1株当たり年間配当予想額の算定式]

連結配当性向(DPR)60%基準

期末基本的1株当たり予想連結当期利益31.67円の60% = 20円(1円未満切上げ)

親会社所有者帰属持分配当率(DOE)3%基準

期末1株当たり予想親会社所有者帰属持分2,179.30円の3% = 66円(1円未満切上げ)

親会社所有者帰属持分配当率(DOE)3%基準66円の方が大きいため、66円を1株当たり年間配当予想額といたします。

※配当予想につきましては、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の配当は様々な要因により異なる可能性があります。また、2023年1月1日に予定している当社と伊藤忠製糖株式会社との経営統合による影響は織り込んでおりません。

株主優待制度のご案内

当社では、株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの株主の皆様に当社株式を長期的に保有していただくことを目的として、毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された100株(1単元)以上の株式を保有されている株主様を対象に、その保有期間に応じ、当社製品詰め合わせをお届けしております。

※保有期間について

保有期間	3年未満	3年以上
優待内容	1,000円相当の自社製品	2,000円相当の自社製品



2022年3月期の株主優待品
※上段3種類が1,000円相当。
2,000円相当は上段3種類に下段4種類を追加。

(注) 1. 「保有期間3年以上」とは、毎年3月31日現在において、当社の株主名簿に同一株主番号で3年以上継続して記載または記録されている株主様(同一の株主番号で100株以上を、3月31日現在、9月30日現在の株主名簿に、7回以上継続して記載または記録されている株主様)といたします。

2. 相続、株主名簿からの除籍等により株主番号が変更になった場合は、その期末の基準日(3月31日)から起算いたします。

毎年6月の定時株主総会開催後の発送を予定しております。

株主優待制度の詳細につきましては、当社ホームページ「IR情報」をご覧ください。

会社概要

商号	日新製糖株式会社 (Nissin Sugar Co., Ltd.)
本店所在地	東京都中央区日本橋小網町14番1号
設立	2011年10月3日
資本金	70億円
事業内容	砂糖その他食品の製造販売
役員	代表取締役会長 CEO 樋口 洋一 代表取締役社長 COO 大久保 亮 取締役執行役員 三枝 恵 取締役 飯塚 佳都子 取締役 池原 元宏 取締役 南勝之 常勤監査役 川口 多津雄 監査役 延増 拓郎 監査役 和田 正夫 (取締役兼任者を除く執行役員は以下のとおりです。) 専務執行役員 森 永剛司 専務執行役員 飯塚 裕之 常務執行役員 砂坂 静則 常務執行役員 柴田 弥 常務執行役員 山口 康雄 執行役員 佐々木 洋治 執行役員 中村 泰之 執行役員 飯倉 聡 執行役員 小川 人嗣 執行役員 大場 健司

(注) 取締役飯塚佳都子氏、取締役池原元宏氏および取締役南勝之氏は社外取締役、また監査役延増拓郎氏および監査役和田正夫氏は社外監査役です。

グループ会社

会社名	主要な事業内容
子会社	
新豊食品株式会社	砂糖等の加工および包装
ツキオカフィルム製薬株式会社	箔押事業・食用純金箔事業 およびフィルム事業
日新サービス株式会社	合成樹脂等の販売
株式会社日新ウエルネス	フィットネスクラブの運営
ニューポート産業株式会社	冷蔵倉庫・港湾運送業
他	他
関連会社	
新東日本製糖株式会社	精製糖等の製造
新光糖業株式会社	国産分蜜糖の製造、販売
新中糖産業株式会社	不動産賃貸業
他	他

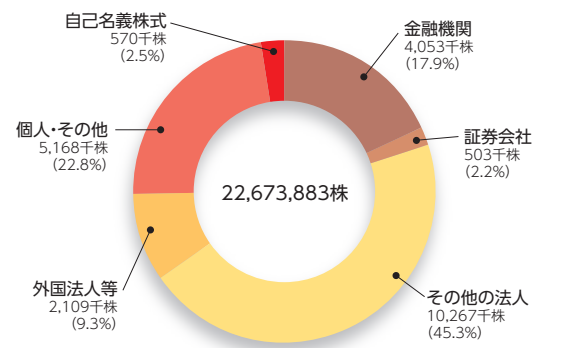
株式の状況

発行可能株式総数 90,000,000株
発行済株式の総数 22,673,883株(自己株式570,330株を含む)
株主数 14,952名

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
住友商事株式会社	8,296	37.5
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,129	5.1
CGML PB CLIENT ACCOUNT/COLLATERAL	1,118	5.1
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	933	4.2
株式会社三井住友銀行	739	3.3
三井住友信託銀行株式会社	600	2.7
ブルドックスーズ株式会社	399	1.8
むさし証券株式会社	306	1.4
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	305	1.4
平野 孝憲	298	1.3

(注) 1. 当社は、自己株式を570,330株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



日新製糖グループのサステナビリティ基本方針

当社グループは、当社グループの経営理念である「豊かで快適な生活の実現のため、『食』と『健康』で貢献する。」を実現するために、「様々なステークホルダーとの信頼関係のもとに、事業活動を通じて、持続可能な社会の発展に貢献していく」ことを行動規範の中核におき、中長期的な企業価値の向上に努めるとともに、法令および企業倫理を遵守し、社会の一員として、従業員・取引先・消費者・地域社会への貢献、地球環境への配慮等の社会的責任を果たし、事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

サステナビリティの推進は、経営品質の向上に繋がるとの考えのもと、国連SDGs（持続可能な開発のための目標）の目標年度である2030年度における当社の「ありたい姿」を、以下の6つの重点領域として定め、重点領域を支える「事業活動の基盤」分野も含め、ESG観点を意識した中長期目標を設定し、社会の持続可能な発展と自社の成長を両立させるべく、サステナビリティ推進委員会を中心に全社的に取り組んでまいります。

		関連するSDGs
重点領域 1	▶ 食と健康を通じた楽しいライフスタイルの提案	3 健全な食生活、3 持続可能な消費と生産、12 持続可能な消費と生産
重点領域 2	▶ 環境に配慮した事業プロセスの追求	12 持続可能な消費と生産
重点領域 3	▶ 責任ある原材料調達の実現	
重点領域 4	▶ 安全・安心で高品質な製品・サービスの提供	2 持続可能なエネルギー、8 持続可能な雇用と経済成長
重点領域 5	▶ 多様な人々が活躍できる職場環境の推進	8 持続可能な雇用と経済成長
重点領域 6	▶ 地域社会との共生	4 持続可能な都市とコミュニティ

サステナビリティへの取り組み

重点領域 1 食育イベントを開催

日常の食生活で砂糖を気兼ねなくお使いいただけるよう、親子を主な対象として、お砂糖の特性や効果的な使い方を知っていただくとともに、お料理の楽しさを伝える活動として、親子料理教室などの食育イベントを毎年実施しています。これからも食育を通じてお砂糖の正しい知識の浸透と、お砂糖に親しみをもっていただけるよう、活動を続けてまいります。



当社ホームページの楽しくお砂糖について学べる食育サイト「SUGAR LAB（シュガーラボ）」

重点領域 2 気候変動に対する新たな取り組み

2022年6月、TCFD（気象関連財務情報開示タスクフォース）の提言に基づき、当社の事業において想定される影響（リスクと収益機会）等についてシナリオ分析を行い、当社ホームページほかに公開しました。これを機に、気候変動対策を含めた環境への取り組みを全社的に検討・推進してまいります。

重点領域 3 責任ある原材料調達

原料糖や包装材料等の購買・調達において社会的責任を果たすべく「CSR調達方針」を定め、人権や環境にも配慮したサプライチェーンマネジメントを展開しています。サプライヤーには「日新製糖サプライヤー-CSR行動指針」を提示し理解と協力を得るとともに、独自のアンケート調査を実施しながら持続可能な調達を推進してまいります。

上記6つの重点領域の各活動内容や、「CSR報告書2022」を当社ホームページでご紹介しております。ぜひご覧ください。

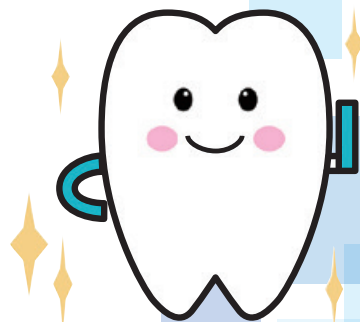
日本で唯一！
お口ではたらくオリゴ糖



サイクロデキストラン (CI)

歯垢の形成をおさえ、
虫歯・歯周病・口臭をふせぐ
効果があります

天然由来で安全・安心の食品素材



※この素材は業務用です。

きび砂糖®のスノーボール

きび砂糖®のおいしさがそのまま味わえます。
きび砂糖®の素朴な甘みがあとをひく、
どこか懐かしさを感じる
かわいいクッキーです。

- ◆ カロリー：1個あたり 38kcal
- ◆ 調理時間：30分（休ませる時間除く）

材 料（32個分）

バター	60g
きび砂糖®	大さじ3
薄力粉	100g
くるみ	30g
仕上げ用きび砂糖®	大さじ3



準備

- ・バターは室温におき、やわらかくしておく。
- ・薄力粉はふるう。
- ・くるみは粗くきざむ。
- ・焼く前にオーブンは180℃に予熱する。

（オーブン温度は電気オーブンの温度です。ガスオーブンを使う場合は、10～20℃下げて焼きます。）

作り方

- ① バターを泡立て器でクリーム状にする。きび砂糖®を加え、よくすり混ぜる。
- ② ゴムべらにかえ、薄力粉を加えて粉気がなくなるまで混ぜる。くるみを加え、さらに混ぜて手でひとまとまりにする。
- ③ 生地を2等分し、それぞれ棒状にのばす。ラップで包み、冷蔵庫で約30分休ませる。
- ④ オーブン皿にオーブンシートを敷く。生地をそれぞれ16等分し、1つずつ丸めてオーブン皿に並べる。
- ⑤ 180℃で約15分焼く。網にとり、冷ます。
- ⑥ ポリ袋に仕上げ用のきび砂糖®を入れ、⑤を入れて全体にまぶす。

きび砂糖®の特長

大自然の恵みをいっぱいに浴びて育ったさとうきびの風味が活きた、まろやかな甘さのきび砂糖®。他のお砂糖にはない独特のコクのあるおいしさが味わえます。

内容量：750g / 希望小売価格：426円（税込）お求めはスーパー、小売店等にて。



この商品は公式ネットショップでご購入いただけます

Sweet
カップマーケット



当社ホームページでは色々なお砂糖を使った
さまざまなおいしいレシピを紹介しております。
ぜひご覧ください！

日新製糖レシピ

検索



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告する一定の日
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人 および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031 (フリーダイヤル) (受付時間 土・日・祝日・年末年始を除く9:00~17:00)
(ホームページ)	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/

【株式に関する手続きおよびご照会について】

住所等のご変更、単元未満株式の買取請求、配当金の受領方法・振込先のご変更、その他の手続きおよびご照会は、下記の各該当先をお願いいたします。

証券会社等の口座に記録された株式…口座を開設されている証券会社等
特別口座に記録された株式……………三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

【特別口座および口座振替について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様のご所有株式は、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社に開設された「特別口座」に記録されています。

特別口座では、単元株の売買ができないなど取引に一定の制限があります。円滑なお取引を行うためにも、特別口座から証券会社等に開設された株主様の口座に株式を振替えること(＝口座振替)をおすすめします。

お手続きの詳細につきましては、三井住友信託銀行株式会社 証券代行部にお問い合わせください。

【未払配当金のお支払について】

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社 証券代行部にお問い合わせください。

配当金を「配当金領収証」で受領されている株主の皆様へ

配当金のお受け取りを、銀行等の預金口座へ振り込むお手続きをしていただきますと、配当金支払開始日に確実に入金されますので大変便利です。

<口座振込を希望される場合のお問い合わせ先>

証券会社等の口座で株式を保有されている株主様 → 口座を開設されている証券会社等
特別口座で株式を保有されている株主様 → 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
0120-782-031(フリーダイヤル)

中間配当金のお支払いについて

第12期中間配当金（1株につき33円）は、同封の「中間配当金領収証」により、お近くのゆうちょ銀行全国本支店および出張所ならびに郵便局（銀行代理業者）にて払渡期間中（2022年12月1日から2022年12月30日まで）にお受け取りください。

なお、口座振込をご指定の方には「配当金計算書」および「お振込先について」を、株式数比例配分方式をご指定の方には「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」を同封いたしましたので、ご確認ください。

株主総会資料の電子提供制度のご案内

～会社法改正により2022年9月1日より株主総会資料の電子提供制度が施行されました～

2023年3月以降の株主総会より、これまで郵送していた株主総会資料が原則ウェブ化されます。当社では、2023年6月下旬開催予定の定時株主総会から適用となります。

詳細につきましては当該制度に関するリーフレットを同封しておりますのでご参照ください。

※議決権行使書は原則、今まで通りお送りします。

※配当金関係書類は本制度の対象に含まれませんので、今まで通りお送りします。



日新製糖株式会社

〒103-8536 東京都中央区日本橋小網町14-1

☎ 03-3668-1246 (総務部)

ホームページアドレス <https://www.nissin-sugar.co.jp/>

表紙 松成 真理子（イラストレーター・絵本作家）

子供の本を中心に幅広い分野で活躍している。『まいごのどんぐり』（童心社）で児童文芸新人賞受賞。その他絵本に『せいちゃん』（ひさかたチャイルド）、『じいじのさくら山』（白泉社）、『たなばたまつり』（講談社）、『雨ニモマケズ』（あすなろ書房）など多数。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。